

2025 全然堂歳時記 春

【朝寝】

18句

2025年4月22日

9行2段UD明朝 12ボ桐 10

早寝には疎く朝寝には親し
朝寝してわが世の春を楽しまん
人生の朝寝の数を増やしけり
朝寝してぬる湯に浸りまた眠る
アパートの畳の部屋の朝寝かな
許されよ旅の朝寝の為体
空腹も楽しからずや朝寝坊
足るを知る腹八分とは朝寝にも
朝寝して聞くや大根を刻む音

俳句とは朝寝の後の大あくび
朝寝から覚めて賜るホ句ひとつ
朝寝後もまだたつぷりと日曜日
恐竜の朝寝の朝や木々の雨
啓蟄の蛇、蟻、蛙、吾は朝寝
朝寝して猫に叩かれ叱られて
蝶々に朝寝の輩はなかるべし
惜しまれて朝寝のふとん畳まるる

22.55

4.18 22.54

2025 全然堂歳時記 春

【朝寝】

20句

2025年4月22日

10行2段 UD明朝 12ボ 桐10

春眠の女神、朝寝の仏かな俳句とは朝寝の後の大あくび
早寝には疎く朝寝には親し喜色とは朝寝足りたる子の頬つぺ
朝寝してわが世の春を楽しむ週末や朝寝の後もだらだらと
ぬるやかな空腹とある朝寝かな恐竜の朝寝の朝や木々の雨
ぬるま湯の如き朝寝につかりをる啓蟄の蛇、蟻、蛙、吾は朝寝
許されよ旅の朝寝の為体朝寝して猫に叱られ叩かれて
人生の朝寝の数を増やしけり蝶々に朝寝の輩はなかるべし
アパートの畳の部屋の朝寝かな惜しまれて朝寝のふとん畳まるる
朝寝して聞くや大根を刻む音朝寝にも飽きて早起き船の旅
朝寝から覚めて賜る木句ひとつそののちは朝寝、昼寝の二刀流

2025 全然堂歳時記 春

【朝寝】

320句

2025年4月22日

10行2段

UD明朝 12ポ 桐 10

春眠の女神、朝寝の仏かな 俳句とは朝寝の後の大あくび
てふてふが朝寝の家まうけうにひらひらと 喜色とは朝寝足りたる子の頬つぺ
早寝には疎く朝寝には親し 週末や朝寝の後もだらだらと
朝寝してわが世の春と思ふなり 恐竜の朝寝の朝や木々の雨
ぬるま湯のやうな朝寝にぬくぬくと 啓蟄の蛇、蟻、蛙、吾は朝寝
軽やかな空腹を知る朝寝かな 朝寝して猫に叱られ叩かれて
許されよ旅の朝寝の為体 惜しまれて朝寝のふとん畳まるる
人生の朝寝の数をまた増やす 朝寝にも飽きて早起き船の旅
アパートの畳の部屋の朝寝かな そののちは朝寝、昼寝の二刀流
朝寝して聞くや大根を刻む音

2025 全然堂歳時記 春

【朝寝】

20句 2025年4月22日

10行2段 UD 明朝 12ポ 桐 10

春眠の女神、朝寝の仏かな 喜色とは朝寝足りたる子の頬つぺ
酒も湯も後に控へし朝寝かな 尿意には勝てず起き出す朝寝坊

早寝には疎く朝寝には親し 週末や朝寝の後もだらだらと

朝寝してわが世の春と思ふなり 恐竜の朝寝の朝や木々の雨

軽やかな空腹を知る朝寝かな 啓蟄の蛇、蟻、蛙、吾は朝寝

許されよ旅の朝寝の為体 朝寝して猫に叱られ叩かれて

人生の朝寝の数をまた増やす 朝寝して花見の酒を抜かんとす

アパートの畳の部屋4.22 5.12 a.m.の朝寝かな 惜しまれて朝寝のふとん畳まるる

朝寝して聞くや大根を刻む音 朝寝にも飽きて早起き船の旅

俳句とは朝寝の後の大あくび 老人の朝寝昼寝の二刀流

時よ止れ 朝寝はあきま

4.20 16.07

17.13 つかたろ

酒 5.37 a.m.

2025 全然堂歳時記 春

【朝寝】

20句

2025年4月29日

10行2段

UD明朝 Md 12 桐 10

春眠の女神、朝寝の仏かな週末や朝寝の後もだらだらと
枕辺に朝寝の神と睡魔ども尿意には勝つ術もなし朝寝坊
早寝には疎く朝寝には親し恐竜の朝寝の朝や木々の雨
朝酒の朝湯の前の朝寝かな啓蟄の蛇、蟻、蛙、吾は朝寝
朝寝してわが世の春と思ふなり朝寝して猫に叱られ叩かれて
軽やかな空腹を知る朝寝かな朝寝して花見の酒を抜かんとす
許されよ旅の朝寝の為体惜しまれて朝寝のふとん畳まるる
人生の朝寝の数をまた増やす朝寝にも飽きて早起き船の旅
朝寝して聞くや大根を刻む音老人の朝寝昼寝の恙無き
喜色とは朝寝足りたる子の頬つぺ俳句とは朝寝の後の大あくび

2025 全然堂歳時記 春

【朝寝】

20句

2025年4月29日

10行2段

UD 明朝 Md 12 柿 10

春眠の女神、朝寝の仏かな 6 日曜は朝寝の後もだらだらと
自らも朝寝楽しむ睡魔やも 尿意には勝つ術もなし朝寝坊
早寝には疎く朝寝には親し 恐竜の朝寝の朝や木々の雨
朝酒と朝湯の前の朝寝かな 啓蟄の蛇、蟻、蛙、吾は朝寝
朝寝してわが世の春と思ふなり 朝寝して猫に叱られ叩かれて
軽やかな空腹を知る朝寝かな 朝寝して花見の酒を抜かんとす
許されよ旅の朝寝の為体 惜しまれて朝寝のふとん畳まるる
人生の朝寝の数をまた増やす 朝寝にも飽きて早起き船の旅
朝寝して聞くや大根を刻む音 老人の朝寝昼寝の恙無き
喜色とは朝寝足りたる子の頬つぺ 俳句とは朝寝の後の大あくび